

Earth Culture Festival 地球文化祭

VOL.3 GLORRY x Burma/Myanmar

主催: GLORRY (グローリー)

協力: 日本ビルマ救援センター (BRC-J)

2019年7月7日(日) 11:00-16:30

・場所: OSAKAなんみんハウス
〒532-0002 大阪市淀川区東三国4-9-13
(大阪メトロ東三国駅より徒歩約10分)

- ・入場料: 無料 / カフェ: 有料
- ・お問い合わせ先
Mail: glorry.refugee@gmail.com
TEL: 06-6335-4440 (RAFIQ内)

支援金 500円 以上で
GLORRY 編
「Burma/Myanmar
ミニ読本」
プレゼント



経済発展の著しいビルマ / ミャンマーには、いまや世界中から企業や観光客が押し寄せるようになりました。若い世代を中心とする GLORRY にとって、ビルマ / ミャンマーは民主化が進むきらびやかなイメージでした。そもそもわたしたちは、アジア・太平洋戦争期の日本のビルマ占領も、80~90年代の「ビルマ民主化運動」についても、歴史上の知識としてしか知りません。しかし日本や周辺国の難民キャンプで暮らす難民や子どもたちに直に出会ったことで、長期にわたり母国に帰れない人びとがいることを知りました。

彼・彼女の思い、生活、夢——。

「同じ今を生きるひと」として、私たちがともに考え、行動しなければならないことがたくさんあります。まずは、ビルマ / ミャンマーの現在・過去、そしてこれからを知り、そこから私たちの国、私たち自身を改めて見つめ直してみませんか?



体験してみよう!

伝統民族衣装や
ロンジー



伝統化粧品「タナカ」/



展示

「ビルマ / ミャンマーの文化・歴史・社会」



支援グッズ販売も
あります!
(BRC-J)



GLORRY カフェ 「胃袋からビルマ / ミャンマーを感じよう!」

11:30~16:00 (売り切れ次第終了)

メニュー例

●モヒンガー

白身魚から出汁をとった麺料理。
これぞ代表的な国民食



●ラペットゥ

お茶の葉を使ったヘルシーサラダ



●ミャンマーのミルクティー

などなど…

※写真はイメージです

報告会

「ビルマ / ミャンマーの難民問題から日本を考える」

報告会プログラム

●11:30~12:00

- ①「タイ・メラウー難民キャンプを訪問して」(PASTEL)
- ②「越境するビルマ人を追って」(PASTEL)

入退出自由



●14:00~15:30

- ①「ビルマ民主化運動にふれ、自分とつながる
~AAPPB 博物館を訪れて~」(BRC-J & GLORRY)
- ②「ビルマ難民の、いま」(BRC-J 代表 中尾恵子)
- ③「ビルマ / ミャンマーからみる日本の難民問題」
(BRC-J & RAFIQ)